RT System Editor - 機能 #4496

マネージャ起動ボタンの追加

2018/03/26 12:38 - n-miyamoto

ステータス:	解決	**開始日:**	2018/03/26
優先度:	通常	**期日:**	
担当者:	ga	**進捗率:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:			

説明

RT System Editor上にrtcdを起動するためのボタンを追加する。

Windowsの場合は%RTM_ROOT%\bin\%RTM_VC_VERSION%\rtcd.exeを起動する。
Linuxの場合は/usr/bin/rtcdを起動する。

既にlocalhost:2810でrtcdが起動済みの場合は、可能であればマネージャのshutdownを試みる。終了できなかった場合はプロセスを強制終了する。

関係しているリビジョン

リビジョン 844 - 2018/04/25 09:59 - kawauchi

Manager start button processing has been changed. refs #4496

リビジョン 845 - 2018/04/25 13:51 - kawauchi

Manager start button processing has been changed. refs #4496

履歴

#1 - 2018/03/27 12:44 - ga

- ステータス を 新規 から 解決 に変更

- 担当者 を ga にセット

- 進捗率 を 0 から 100 に変更

ネームサービスビューにマネージャ起動ボタンを追加させて頂きました．r832

ただ，こちらでインストールしているミドルウェアのバージョンが古いのか，起動後，すぐにプロセスが停止してしまいました．

また，Windowsの場合，%RTM_ROOT%\bin\rtcd.batを起動するのではなく，上記のrtcd.exeを起動すれば良いのでしょうか？

更に，後半のマネージャのshutdown，プロセス強制終了なのですが，Javaの場合，PC上のプロセスへの介入ができないため実現できません．
必要であれば，ネームサービスのようにバッチファイルなどをご用意頂き，そちらで対応する形になるかと思います．
ご検討を頂ければ幸いです．

#2 - 2018/04/19 14:35 - n.kawauchi

batファイルですが、ファイル名を変更しましたのでお知らせします。　rtcd.bat -> rtcd-cxx-daemon.bat
ただ、これを実行すると任意のrtc.confを指定しての起動はできません。
修正はこのボタン動作の仕様について確定してからでよいと思います。

#3 - 2018/05/19 13:12 - ga

既にマネージャが起動済みの場合には，対象マネージャにShutdownメッセージを送信後，改めて新規マネージャを起動するように修正
起動対象ファイルの名称を修正